

福総庶癸第七百七十五号

昭和五十六年六月四日

福生市議会議長

末次性男殿

福生市長 田村 匡雄 印

昭和五十六年第二回福生市議会定例会の招集について

昭和五十六年六月四日付け、福生市告示第三十五号（別紙参照）をもつて、昭和五十六年第二回福生市議会定例会を招集したので通知します。

写

福生市告示第三十五号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第一百一条第二項の規定に基づき、昭和五十六年第二回福生市議会定例会を次のとおり招集する。

昭和五十六年六月四日

福生市長 田 村 匡 雄 印

一 期 日 昭和五十六年六月十一日

二 場 所 福生市議会議場

写

福総庶発第七百七十六号

昭和五十六年六月四日

福生市長 田 村 匡 雄 印

福生市議会議長

末 次 性 男 殿

議案の送付について

昭和五十六年第二回福生市議会定例会に提案するため、次の議案を送付します。

一 議案第三十九号 福生市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

二 議案第四十号 福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

三 議案第四十一号 福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

四 議案第四十二号 福生市教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例

- 五 議案第四十三号 福生市消防団条例の一部を改正する条例
- 六 議案第四十四号 福生市地域会館条例の一部を改正する条例
- 七 議案第四十五号 福生市児童遊園条例の一部を改正する条例
- 八 議案第四十六号 東京都市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約
- 九 議案第四十七号 昭和五十六年度福生市一般会計補正予算(第二号)
- 十 議案第四十八号 昭和五十六年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
- 十一 議案第四十九号 昭和五十六年度福生市福生都市計画事業福生土地区画整理事業会計補正予算(第一号)
- 十二 議案第五十号 福生市表彰条例に基づく自治功労者について
- 十三 議案第五十一号 福生市表彰条例に基づく自治功労者について
- 十四 議案第五十二号 福生市表彰条例に基づく自治功労者について
- 十五 議案第五十三号 福生市表彰条例に基づく自治功労者について
- 十六 議案第五十四号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 十七 議案第五十五号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について

- 十八 議案第五十六号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 十九 議案第五十七号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十 議案第五十八号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十一 議案第五十九号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十二 議案第六十号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十三 議案第六十一号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十四 議案第六十二号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十五 議案第六十三号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十六 議案第六十四号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十七 議案第六十五号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十八 議案第六十六号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 二十九 議案第六十七号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 三十 議案第六十八号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 三十一 議案第六十九号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
- 三十二 議案第七十号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について

- 三十三 議案第七十一号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について
三十四 議案第七十二号 福生市表彰条例に基づく一般表彰について

陳情第二号

町会等の会館建設費等の補助金増額に関する陳情書

町会運営につきましては、平素から格別の御指導と御後援をいただいておりますことを深く感謝申し上げます。

おかげさまで私どもの本町第七町会は会員数も年々増加しつつあり、現在五百二十余の世帯が加入しておりますが、組織の拡大と町会活動の充実に伴ない、地域住民が気軽に利用できる集会施設の必要性は一層強まっております。

かつて、当町会は旧不動尊境内にその施設を有し、町会の各種会合はいうまでもなく、子供会、老人会をはじめ、祭りの会場等々地域住民の交流の場として便益を受けておりましたが、福生駅東口区画整理の実施区域内に位置していたため、昭和五十三年二月に解体いたしました。

その後は会場難により、町会をはじめ地域住民の各種会合に支障を来し、多くの住民から町内会館の再建が要望されるところとなり、昭和五十五年一月臨時総会において会館の建設が決定され、建設委員会を設置いたしました。

以来、役員会において具体的な建設計画と資金計画の検討を重ねてまいりましたが、一町会の財政力をもつて土地、建物を取得することがいかに困難な事業であるかを痛感いたしております。

申し上げるまでもなく、地域住民のための町内会館でありますから、その財源は地域住民に求めるのは当然であります。その負担力にはおのずから限界があります。

現在、御市におきましては「福生市町会等の会館建設費等補助金交付規則」により最高限度額一千万円が助成されておりますが、最近における諸物価の高騰は地価並びに建設費についても例外ではございません。

つきましては、この厳しい経済情勢下における当町会の会館建設事業につきまして、深い御理解を賜り、左記のとおり補助金の増額について御配慮くださるよう陳情いたします。

記

一、土地取得に対する補助率（現行百分の二十）の引き上げについて

二、補助金最高限度額（現行一千万円）の引き上げについて

昭和五十六年五月三十日

陳情者代表

福生市福生七八九番地

高 橋 三 郎

印

他百五十人

福生市議会議長

末次 性男 殿

請願第二号

米軍横田基地の立入調査要求に関する請願書

紹介議員

原 敏子

松 山 清

④ ④

私たちは、日本への核持ち込みの問題で、アメリカの元駐日大使らの相次ぐ発言に衝撃を受けています。

米軍横田基地でも、核事故を予想した訓練（ブローケン・アロー）も行われており、「核」兵器の持ち込みも十分考えられ、不安はぬぐいきれません。

貴議会として政府が米軍横田基地の実態を至急調査するよう政府に意見書を提出していただきたくお願いいたします。

昭和五十六年六月八日

請願者代表

福生市福生九四七

奥 富 喜 一 ㊞

他百五十人

福生市議会議長

末 次 性 男 殿

請願第三号

中興主「核」の疑惑と不安に対して横田基地への市民による「立入調査」
おへて、での真相究明に関する請願書

紹介議員

遠 藤 洋 一 ㊞

去る五月十七日付の毎日新聞紙上にての元駐日アメリカ大使ライシャワー氏の発言以来、連日のマスコミ等の報道、国会、都議会での論戦、さらには、ラロツク氏、エルズバーク氏、また「横田に「核」を運んだ」という元米軍兵士アル・ハバト氏の証言など、わたしたちの住んでおります福生市にある米空軍横田基地は「核」の持ち込み貯蔵の疑惑の中にあります。本年二月一日から始まった米韓合同演習チーム・スピリット81の期間中も「核」攻撃機や戦闘機の飛来は多数ありました。一九七八年、八〇年のチーム・スピリットの際は、ブロークン・アローと呼ばれる「核事故」を想定した訓練も行われており、市民団体や民主団体によつて目撃され、写真撮影されています。また「核」空母ミッドウエーの艦載機の横田への飛来や市内上空旋回飛行もひんばんです。

これらの事実は、わたしたち福生市並びに周辺に住むものには大きな驚きであり不安です。連日連夜の飛行機の騒音に悩まされているわたしたち福生市民に、さらに追い撃ちをかける「核」の大きな不安を解消するために、いまこそ市民の力で「真相」を糾明しなければなりません。

在日米軍横田基地への「市民の手による立入調査」を早急に実現できますよう貴議会で採択していただき、意見書を関係各方面に提出していただくようお願いいたします。

昭和五十六年六月八日

請願者代表

福生市福生二三一五―五

市川勝彦 印

他二十八人

福生市議会議長

末次性男 殿

請願第四号

非核三原則を堅持し在日米軍横田基地に対する国と関係自治体
による立入調査に関する請願書

紹介議員

遠藤 洋一 印

原 敏子 印